

花は咲けども

作詞 作詞
作曲 横沢芳一
あおきふみお

原 変 原 子
の ぬ け 灰
の ぬ 草 殻
よ 木 の う
に 降 っ
た 春 だ
町 訪 にも
も せ る

異 郷 追 及
た こ ね
さ が ね
か 招 人
と 浮 人
た か の
悲 惨
に 東 京
ぬ か

消 え 3 年
さ な い 毒
の 花
に 5 年
恋 人
焦 が 戻
つ れ 0 年
の て ず
か

花 咲 け ども
は 散 る

叙事詩派
フォークグループ

影法師



花は咲けども

1.

□□■

原子の灰が

降った町にも

変わらぬように

春は訪れ

もぬけの殻の

寂しい町で

それでも草木は

花を咲かせる

花は咲けども

花は咲けども

春を喜ぶ人はなし

毒を吐きだす土の上

うらめしくやしと

花は散る



作詞 あおきふみお
作曲 横沢芳一

花は咲けども

2.

異郷に追われた

人のことなど

知ったことかと

浮かれる東京

己の電気が

招いた悲惨に

痛める胸さえ

持ち合わせぬか

花は咲けども

花は咲けども

春を喜ぶ人はなし

毒を吐きだす土の上

うらめし、くやしと

花は散る

作詞 あおきふみお
作曲 横沢芳一



花は咲けども

作詞 あおきふみお
作曲 横沢芳一

3.

1年 3年 5年 10年

消えない毒に

人は戻れず

ふるさとの花

恋焦がれて

異郷で果てる

日を待つのか

※花は咲けども

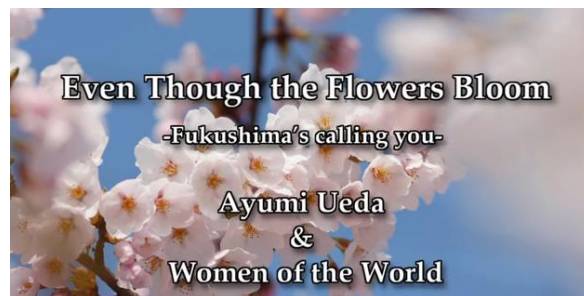
花は咲けども

春を喜ぶ 人はなし

毒を吐きだす 土の上

うらめし、くやしと

花は散る



※繰り返し